

## 2019年度 天使大学同窓会クラス幹事会議事録

1. 日時：2019年11月9日 13:30～15:35
2. 場所：天使大学 6101 講義室
3. 出席：看護科 34名 栄養科 12名 合計 46名  
理事 8名

### 4. 議題

- 1) 第5期代議員選出
- 2) クラス幹事の役割、在り方、そして今後に向けて
- 3) その他

### 5. 内容

司会の寫田副会長により会議が進行された。

#### 1) 野原会長より、下記の説明があった。

##### ①2019年度 事業計画の進捗状況について

###### ・支部活動の強化・拡大

今年度は、関東支部、十勝・日高支部、釧路・根室支部、上川・留萌支部で総会・懇親会・大学の地区懇談会を実施、会長と理事が出席した。

これから空知支部・オホーツク支部が予定されている。

来年予定しているのは後志支部と胆振支部で準備を進めている。

###### ・支部長会議の充実

代議員について有意義な意見交換ができた。

##### ②代議員制の定着化

###### ・来年の総会において、第5期代議員の選出をおこなう。

###### ・総会出席率の向上

これまで、代議員の総会出席率が低いのが課題でしたが、昨年度から出席・委任状の提出は100%である。

しかし全会員数から見ると代議員数は27名とまだ少ないのが現状である。

##### ③同窓会奨学金制度の充実

奨学金を給付型へ改定した。今年度は7名、給付額：1人10万円/年、対象：学生・大学院生、条件：経済的救済、成績・スポーツ優秀者、大学への貢献度（研究・ボランティア活動）、授業料の一部。認定式を実施した。

##### ④交友育成活動の推進・支援

###### ・今後の同窓会活動では若い世代（大学卒業・在学生）への啓発が存続にもかかわる。

「葦の会」との対話をとおして相互の協力体制を作る。

「葦の会」の掲示板による広報活動、「タキさんの店」への協力（参加希望者が増えている）については「ぷらたなす」で報告する。

###### ・同窓会活動の周知および参画を積極的に行う

体育祭では、理事が同窓会で作ったエプロンを着用して飲み物を配り、同窓会賞を贈る

ことになった。

大学祭では、廊下で装飾に対して同窓会会長賞を送った。

## 2) 第5期代議員の選出

来年の総会で代議員を選出する。任期は2020年4月～2023年3月まで。

実際の実務は2021年5月～2023年5月である。

代議員は会則第9条により、クラス幹事とクラス幹事の推薦を受けた会員と支部からの選出となっている。

現在の代議員は第4期である。代議員は2期6年までの任期だが、代議員で1期目の9名の方については、引き続き2期目をお願いしたく承認をお願いしたい。また、出席のクラス幹事から12名の推薦があり、推薦された方に受諾確認をする承認をお願いしたい。(承認多数)

承認ありがとうございます。

支部の代議員については9月の支部長会議の結果、13支部ある中、組織が固まっている5支部から選び、交代していくことに決まる。来期は関東、北石狩、空知、十勝・日高、上川・留萌からの選出になった。

## 3) クラス幹事の役割、あり方、そして今後に向けて(問題提起)

同窓会の運営が代議員制、会長、理事、監査の選挙制になり10年経過した。

クラス幹事が重要な役割を担っているのである。

<問題点>

- ・クラス幹事会の出席率が10%など
- ・クラス幹事のあて先不明の増加
- ・クラス幹事辞退さらに後任の不在
- ・大卒者のクラス幹事が不在で機能していない

今後、クラス幹事の存在がなくなれば、組織が弱体していき、このまま放置できない問題である。

<課題として>

- ・クラス幹事の役割に関する周知不足への取り組みをどうしていくのか
- ・問題点の現状をどう食い止めていくのか
- ・クラス幹事という組織の見直しが必要なのか

ご意見を伺い、次期の理事に引き継いでいきたい。

<ご意見>

①支部組織の強化が必要。

②クラス幹事の役割について理解していなかった、幹事を交代するときに役割について伝えて行く。大卒のクラス幹事については、在学の時から「つながり」を伝えて行く活動が必要である。

③クラス幹事の不明なところへの対策はどのようにしているのか?

会長より、

クラス幹事の不明は氏名・住所も探しようがない。同じ期の人の手伝いを使って調べる

しかない。

- ④クラス幹事に名簿が送られて来るので「ぷらたなす」が返送された人の情報をクラス幹事に返してくれると、調べることが出来るかと。
- ⑤クラス幹事は「クラス会」を開くので、住所録は作成している。同窓会は上級生・下級生との関係なので、名簿があった時より同窓会とのつながりが希薄になっているのでは。
- ⑥80歳のクラス幹事です。天使の卒業生として、これまで仕事もしてきたので、このつながりをクラス幹事は大事にしてほしい。大学の部活動のつながりは？  
会長より、  
箏曲部も休部になりましたし、部活動も不活発なのが現状である。  
学生の海外研修にも補助していたが、去年は中止であった。復活したら補助していく。
- ⑦高齢の同窓生としては、昔は寮があり、そこでの上級生とのつながりもあったが、今は学生数も100名になり、難しいのではと思う。私は大学1年目の修養会には全学生が集まる機会、同窓生の教員が多くいるのが強みになる。卒業してからでは遅い。在学生へ同窓生の活躍を知らせる働きが必要である。
- ⑧クラス幹事会議が活発にならなければ存続できない。クラス幹事になるメリットがない。この会議にしても、まとまりを感じない。提案としてクラス幹事の交代などの紹介をしたほうが良い。個人の意見などが言える場はあるのか。  
※毎年5月の総会には、会員が出席し、発言も出来る。  
提出した議案の議決権は代議員にある。

#### 4) その他

##### ①会計からの報告

クラス幹事通信費請求について

申請金額の経費を次年度から改正します。領収書を添付して請求してください。

##### ②災害義援金

台風の義援金として50万円を日赤を通じて募金した。

##### ③大学の理事である近藤先生がタイ王国から「プリンセス・シーナカリン賞」を受賞されました。祝賀会に同窓会よりスタンド・フラワーを贈った。

##### ④大学新棟に寄贈の「ステンドグラス」は業者によるコンペを開催して決定した。図柄は「受胎告知」で、来年の2月に完成する。

以上